



平成 18 年 5 月 15 日

各 位

会社名 シダックス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 志太 勤一
 (JASDAQ コード番号 4 8 3 7)
 問合せ先 取締役 経理財務本部長 兼 IR 担当
 荻野 裕
 (TEL : 0 3 - 5 7 8 4 - 8 9 0 9)

平成 1 8 年 3 月期通期 (連結・単体) 業績予想の修正について

平成 18 年 3 月期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) の業績予想について、平成 18 年 2 月 8 日付当社「平成 18 年 3 月期 通期 (連結・単体) 業績予想の修正について」にて発表いたしました業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1 . 平成 18 年 3 月期 (連結) 業績予想の修正

(1) 通期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位 : 百万円、 %)

	連結		
	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	157,000	5,300	150
今回の修正予想(B)	157,950	6,022	607
増減額 (B - A)	950	722	457
増減率 (%)	0.6%	13.6%	304.7%
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 3 月期通期)	155,264	2,840	127

(2) 修正理由

売上高につきましては、レストランカラオケ事業において、昨年秋以降の「Change SHIDAX」キャンペーンでお客様目線に立ちより一層サービス強化を実施した結果、リピータ以外の新規のお客様が増加するなど、お客様の認知度が向上するとともに景気回復感と相まって、レストランカラオケ事業の既存店前年比が 2 月は 100.5%、3 月は 101.8%と計画を上回りました。その他の事業セグメントも堅調に推移した結果、売上高は 157,950 百万円となり 950 百万円増加いたしました。

経常利益につきましては、上述の売上高の増加に加え、エスロジックス事業における食材仕入差益の改善と販管費の適正化が順調に進み、その結果、経常利益は 6,022 百万円となり 722 百万円増加いたしました。当期純利益につきましては、経常利益が増加した結果、607 百万円となり 457 百万円増加いたしました。

2. 平成 18 年 3 月期（単体）業績予想の修正

(1) 通期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	単体		
	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,900	2,200	1,600
今回の修正予想(B)	6,899	2,319	1,703
増減額(B-A)	1	119	103
増減率(%)	0.01%	5.4%	6.4%
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 3 月期通期)	7,884	2,757	840

(2) 修正理由

前年度より当社グループ全体で進めております販管費の適正化が一層進捗したことで、計画を上回る経費削減を達成することが出来ました。これを主な要因として、経常利益及び当期純利益はそれぞれ 2,319 百万円及び 1,703 百万円となり、それぞれ 119 百万円及び 103 百万円増加する結果となりました。

(注) 上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上